

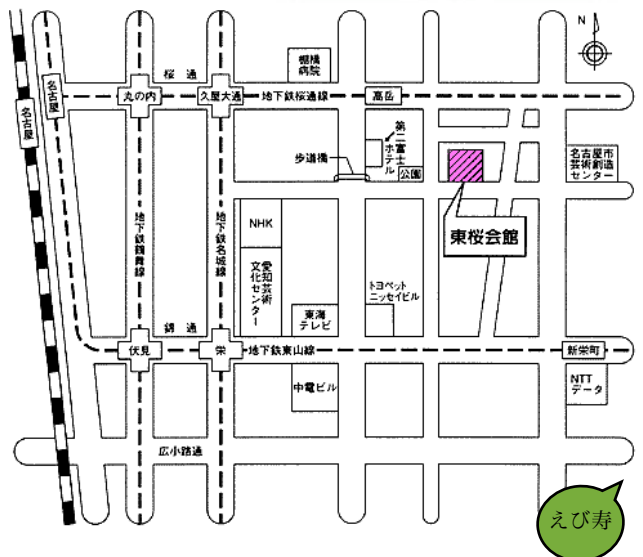
名古屋エスペラントセンターの

ザメンホフ祭 Zamenhofa Festo 07

ザメンホフ祭：12月8日の土曜日午後2時より、
東桜会館（名古屋市東区東桜2-6-30、電052-973-2223）にて
会費：一般：1,000円 学生・外国籍者：300円



懇親会：5時半ごろより、地下鉄新栄町駅から徒歩3分の
「えび寿」新栄店（中区新栄 2-1-18 電052-242-7560）で
会費
一般：4,000円 学生・外国籍者：2,000円



”Propedeŭtika rolo de Esperanto en lernado de fremdaj lingvoj”を報じる”ESPERANTO”誌2007年6月号

ザメンホフ祭のメインのプログラムとして、センターの会員でもあり名古屋市立大学教授である、森田明氏をお招きします。氏は、4月にモスクワで開かれた、ロシア文部アカデミー主催の会議「外国語教育におけるエスペラントの予備教育的役割」に出席されましたので、その模様を語っていただきます。

第二のプログラムは、今年がザメンホフ没後90年目にあたるのを記念した内容です。センターは、ザメンホフ関連の基礎文献を次々に世に問うてきました。そのなかから3タイトルを厳選して、それぞれの出版に関わった人たちに、その出版の意義を語っていただきます。

プログラムの最後には、センター会員山田義氏が、2004年の犬山の日本大会の記念品の、“Gon-vulpo kaj aliaj rakontoj”から、朗読する予定です。